

情報公開文書

研究の名称：

自家移植非適応の再発または難治性びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の
治療成績に関する後方視的研究

1. 研究の対象となる方

2015年1月1日から2023年12月31日までに千葉県がんセンターにて再発または難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫 (DLBCL) と診断された方の中で、自家移植を行わなかった患者さん

2. 研究目的

自家移植が適応とならない再発または難治性の DLBCL の患者さんの治療内容による生存期間の違い、合併症などについて解析を行い、今後の治療成績向上につなげることを目的とします。

3. 研究の用いる材料・情報の種類

本研究は、診療録から診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は、病歴、治療の方法や内容、副作用や合併症、転帰などです。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報(氏名、患者番号、生年月日、住所等)を削除して解析に用います。

4. 研究が行われる施設および研究者名

千葉県がんセンター単独の臨床研究です。研究者は、以下の通りです。

研究責任者：三科達三（腫瘍血液内科医長）

研究分担者：武内正博、熊谷匡也、辻村秀樹、菅原武明、真子千華（腫瘍血液内科）

5. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報(氏名、患者番号、生年月日、住所等)は、情報管理責任者(三科達三、腫瘍血液内科 医長)が厳重に管理します。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者の責任の下で厳重に保管しします。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

6. 研究の資金源および利益相反について

本研究は、当センターから各診療科に支給された腫瘍血液内科研究費を用いて行います。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責任者にご連絡ください。

7. 研究の妥当性について

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8. 研究対象者へのメッセージ

あなたの診療情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの診療情報を解析対象から削除します。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

9. 連絡先

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

研究責任者:三科達三 (千葉県がんセンター 腫瘍血液内科 医長)

住所 : 〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

電話 : 043-264-5431 (代表番号)

版管理番号例:Ver1.0(2024年1月18日)